
2007年11月期（第61期）
決算説明



マルカキカイ株式会社

会社の概要



マルカキカイ 株式会社

会社の概要



社名	マルカキカイ株式会社
創立	1946年（昭和21年）12月
代表者	取締役社長 釜江 信次
本社所在地	大阪府茨木市五日市緑町 2 番 2 8 号
資本金	14億7百万円
発行済株式数	930万株
事業所	国内10ヶ所・北米9ヶ所・アジア10ヶ所
東証1部・大証1部上場	

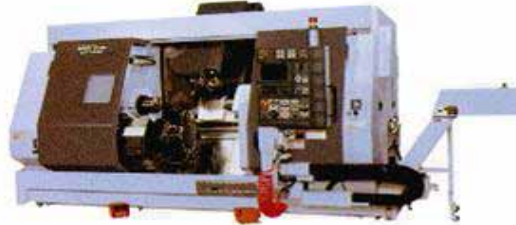
主な取扱い商品



産業機械部門



ハンドリングロボット



複合加工機



大型プレス



射出成形機

保険部門

損害保険、生命保険代理業

建設機械部門



クローラクレーン



杭打抜機



ラフテレーンクレーン

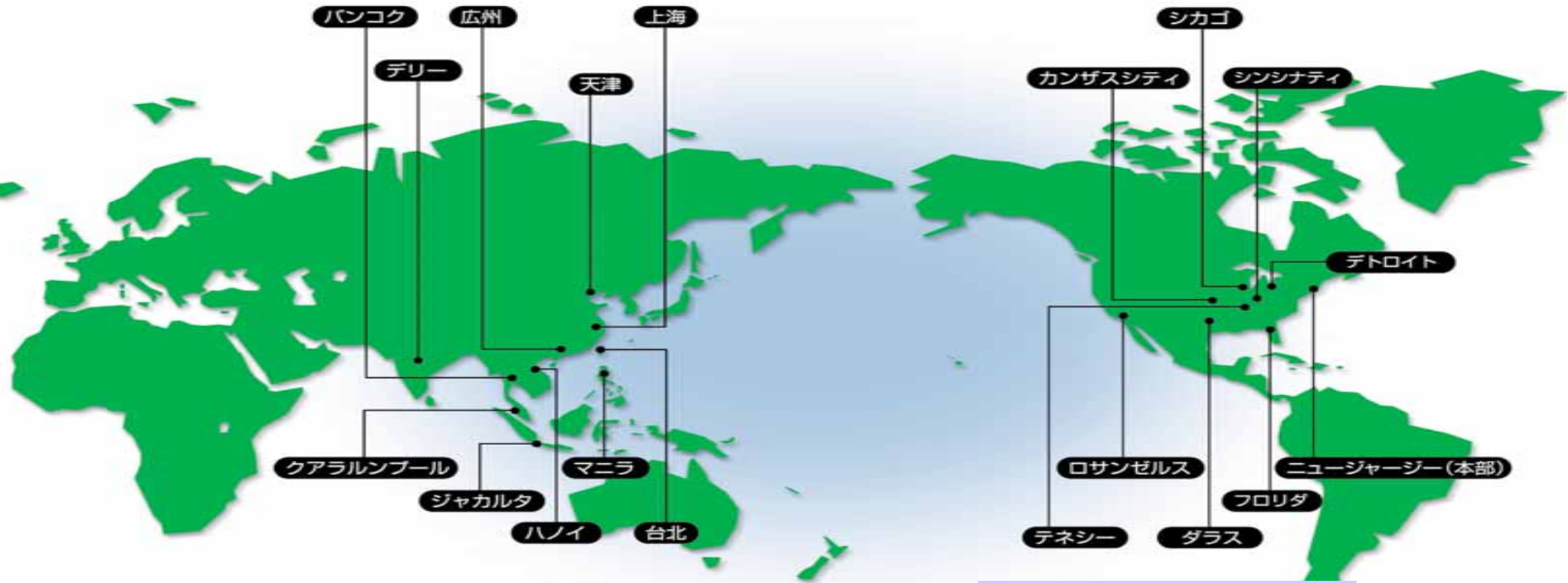
新規事業

環境関連 =

洗剤を使わない、光触媒によるビルなどのガラスコーティング



高所作業車



アジア 10ヶ所

アメリカ 9ヶ所

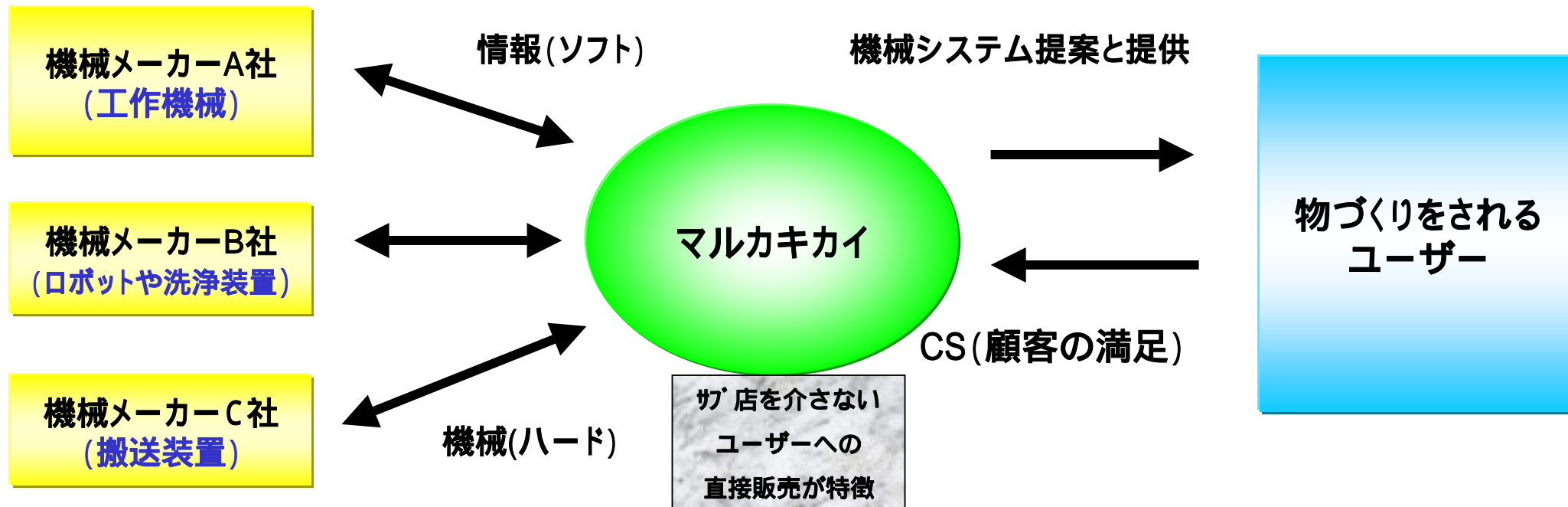
アジアの主要な生産拠点及びアメリカ全土を網羅しています



国内10ヶ所

MARUKA MACHINERY

- ① 本社(大阪)
- ② 東京支社
- ③ 中部支社
- ④ 東北支店
- ⑤ 岡山支店
- ⑥ 四国支店
- ⑦ 福岡支店
- ⑧ 浜松営業所
- ⑨ 島根営業所
- ⑩ 松山営業所



当社は、物づくりをされるお客様の生産設備を提案し、提供しています。(提案営業)

様々な機械を組み合わせ、ライン化し省力化、効率化を目指した生産システムを提供します。(システム販売)

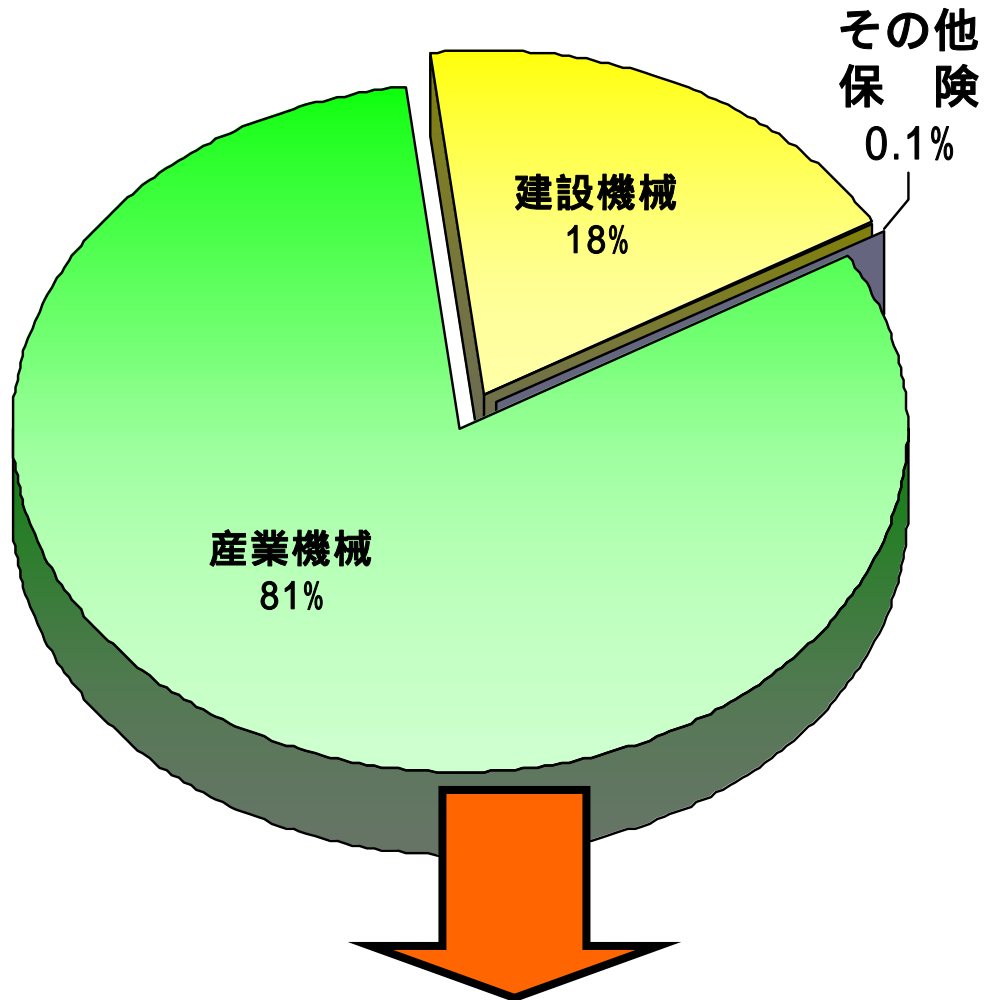
また、サ^レ店(代理店)を介さないで、直接お客様に提案し、機械を納入させていただくことで、お客様からの情報がダイレクトに入手でき、新規設備投資計画にすぐにレスポンスできます。

また、海外においては、部品提供やサービス体制を充実させ、海外進出のサポートをしています。(サービス)

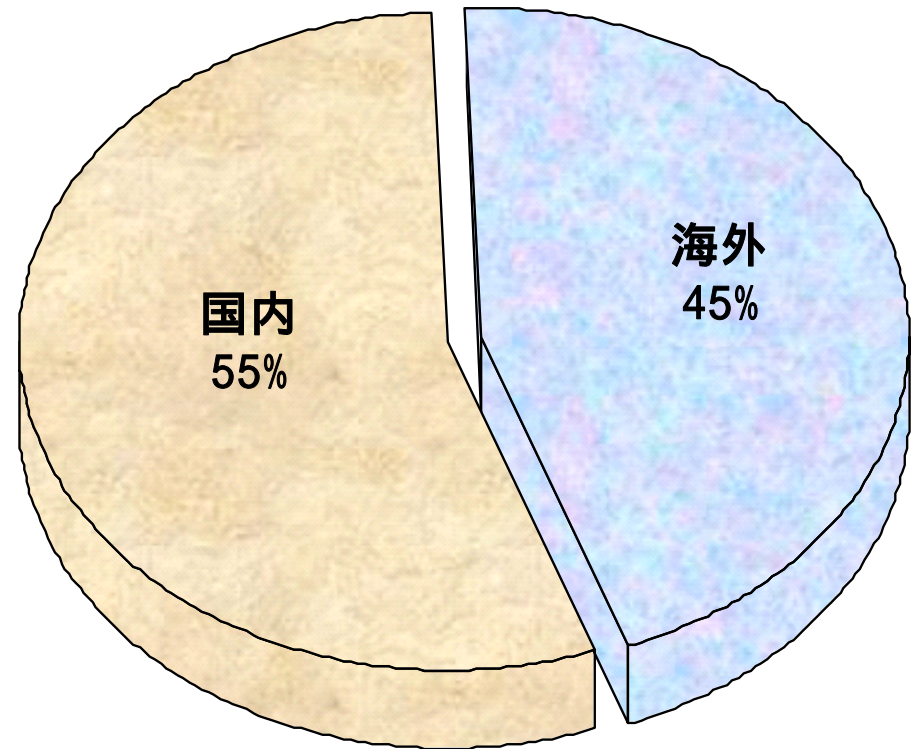
部門別売上高



部門別売上高構成



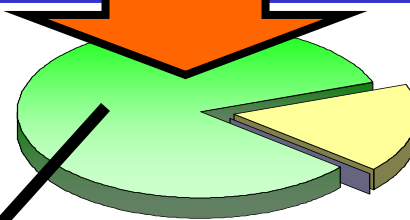
国内・海外売上高比率



部門別売上高



産業機械部門取引内容



自動車・二輪 関連業界向

(自動車メーカー・部品メーカー)

国内売上高の50%以上

農業機械

建設機械・造船 等

北米地区 (森精機製工作機械・東洋機械製成形機が主力)

ローカル企業向90%・日系企業向10%

業界は自動車26%・樹脂14%・石油3%

森精機製品60%・東洋機械製品25%

千代田工業製パイプベンダー等

アジア・中国地区

日系自動車・輸送機・電機 90%、ローカル企業10%

国内売上

51%

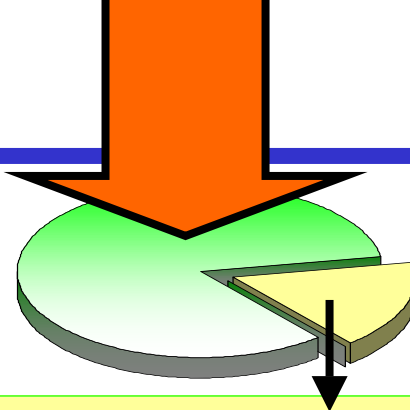
海外売上

49%

部門別売上高



建設機械部門取引内容



建設用クレーン（コベルコ代理店）

基礎機械・ショベルの 販売

（国内の基礎工事・チャーター業界）

建設機械のレンタル

（国内基礎工事業者）

高所作業車・クレーンのレンタル

（看板の付け替え・ディスプレイ）

国内販売 71%、レンタル14%

建設機械の中古機械の輸出（主にクレーン系）

シンガポール、UAE・UK **輸出15%**

国内売上

85%

海外売上

15%

2007年11月期決算



マルカキカイ株式会社

'07 Topics

07年6月
上海駐在事務所を現地法人化

07年9月
インド現地法人を設立
(所在地 デリー)

07年7月
株主優待制度新設

07年11月末株主数 2,600人 4,000人

07年11月
当期配当予想の修正
普通配当、年14円_(前期) 20円に

- 上期売上高は、納期ずれなどにより前年比減少
● 下期売上高は、順調に受注が積み上がり後半挽回型に
- 通期売上高・経常利益は上場来最高。
● レンタル機械減価償却費増、退職給付費用など、
当期利益は前年比6.9%減
- 北米向け堅調。アジア向け踊り場基調
● 海外売上は前年比増加（前年比3.8%増）
- 部品・サービス売上増加（前年比2.6%増）
● 建設機械売上が伸びる（前年比28%増）

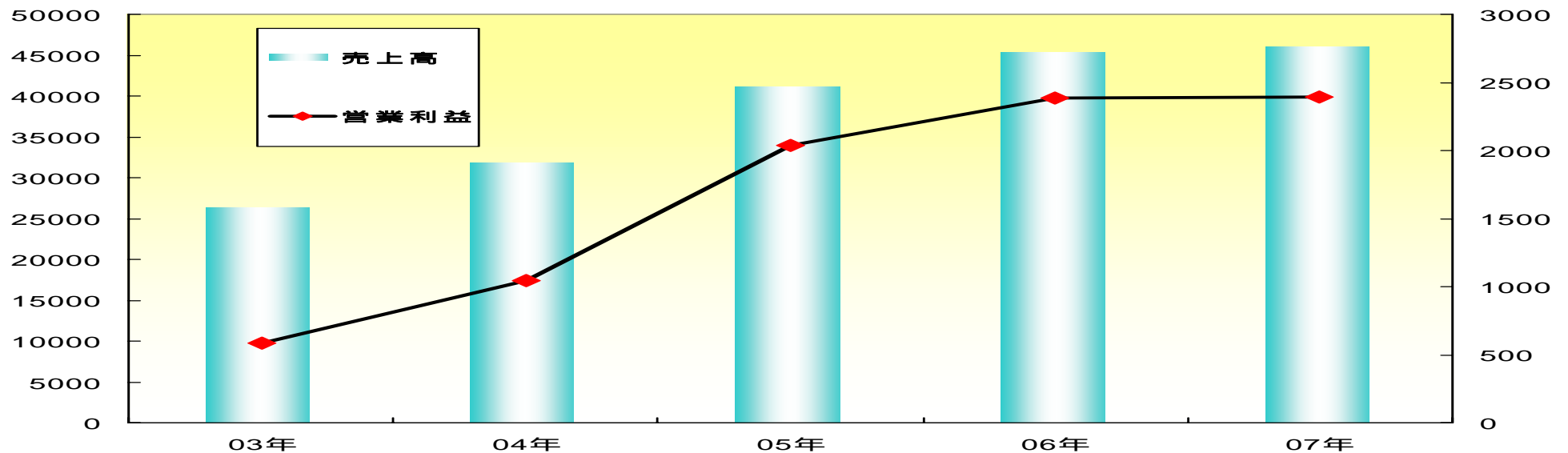
過去5年間の連結業績の推移



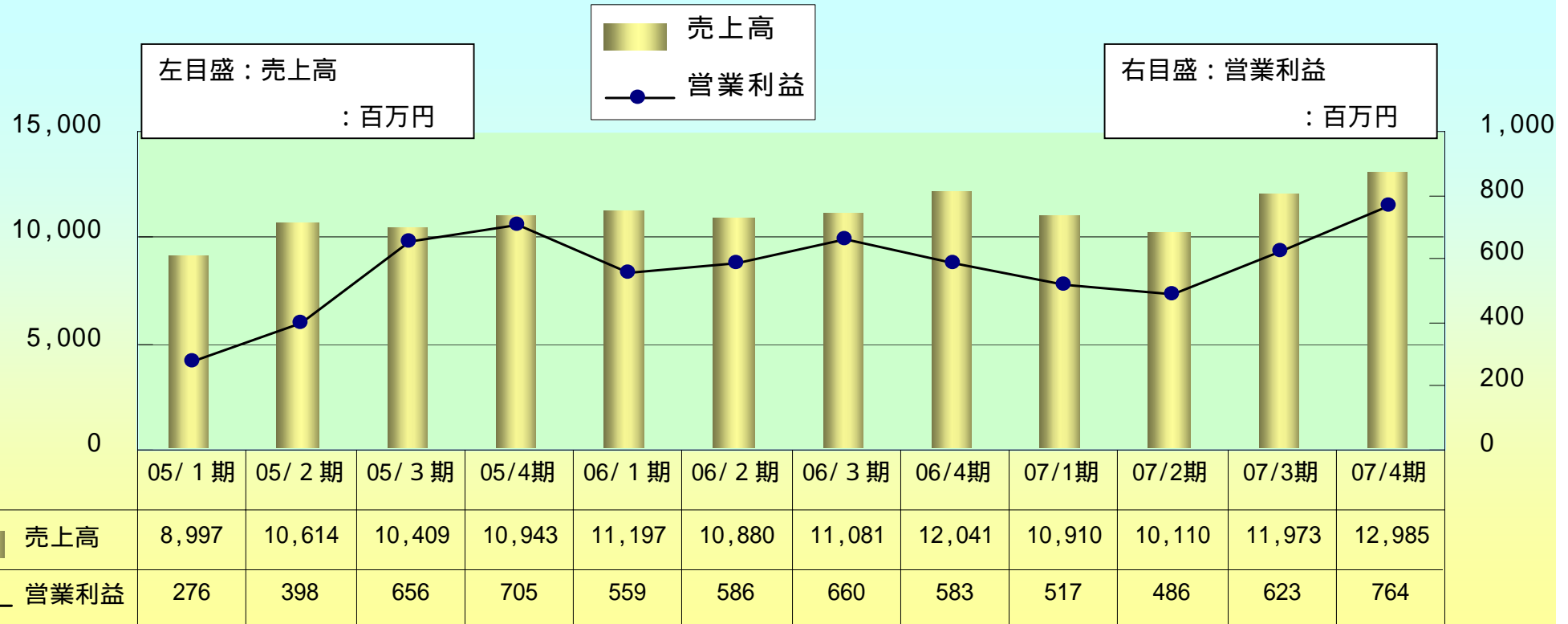
:百万円

	03年11月期	04年11月期	05年11月期	06年11月期	07年11月期
売上高	26,145	31,764	40,963	45,199	45,978
営業利益	585	1,048	2,035	2,388	2,390
経常利益	590	1,100	2,224	2,548	2,565
当期純利益	353	568	1,228	1,406	1,309

上場来最高額



四半期毎の連結業績の推移



	05年上期	05年下期	06年上期	06年下期	07年上期	07年下期
売上高	19,611	21,352	22,077	23,122	21,020	24,958
営業利益	674	1,361	1,145	1,243	1,003	1,387

当期下期売上高は、過去最高の水準

2007年11月期連結業績



連 結 : 百万円

	06年11月期	07年11月期	予算(07.7.6)
売上高	45,199	45,978	46,912
前年同期比	110%	102%	予算比102%
売上総利益	6,405	6,468	6,458
前年同期比	115%	101%	予算比100%
販管費	4,060	4,135	4,198
前年同期比	113%	102%	予算比98%
営業利益	2,388	2,390	2,275
前年同期比	117%	100%	予算比105%
経常利益	2,548	2,565	2,483
前年同期比	115%	101%	予算比103%
当期純利益	1,406	1,309	1,293
前年同期比	115%	93%	予算比101%

納期の長期化。上期売上高は減少、下期回復基調により、通期売上高は前年比横ばい。海外売上は、アメリカ堅調20%増。アジア・日本は売上減少。建機売上高28%増。

建設機械部門のレンタル機の減価償却費前年同期比217百万円増加。実質利益率は改善。

アメリカ、日本における販売強化のため、人員増加。人件費増。

減価償却費増、人件費増要因あるものの、横ばい。

前半円安、後半急激な円高。期末110円。通期為替差損計上(73百万円)。公募費用、コミット費用(43百万円)前年同期比減少。

退職給付会計を簡便法から原則法へ変更。退職給付費用67百万円を特別損失で計上。当期決算限り。

単 体	06年11月期	07年11月期	予算(07.7.6)
単独売上高	34,567	34,071	33,951
売上総利益	3,667	3,633	3,593
販管費	2,110	2,172	2,163
営業利益	1,600	1,518	1,443
経常利益	1,839	1,946	1,900
当期純利益	1,086	1,095	1,114

2007年11月期連結部門別業績



：百万円

産業機械

売上高

売上総利益

	06上期	06下期	06通期	07上期	07下期	07通期
売上高	19,006	19,554	38,560	17,528	19,910	37,438
	前年同期比113%	105%	109%	前年同期比 92%	102%	97%
売上総利益	2,727	2,948	5,675	2,689	2,971	5,660
	前年同期比135%	106%	118%	前年同期比 99%	101%	99%

建設機械

売上高

売上総利益

	06上期	06下期	06通期	07上期	07下期	07通期
売上高	3,052	3,538	6,590	3,469	5,015	8,484
	前年同期比112%	131%	121%	前年同期比114%	142%	128%
売上総利益	364	318	682	342	413	755
	前年同期比 91%	91%	91%	前年同期比 94%	130%	111%

当期利益

当期利益	692	714	1,406	598	711	1,309
	前年同期比161%	90%	115%	前年同期比 86%	99%	93%

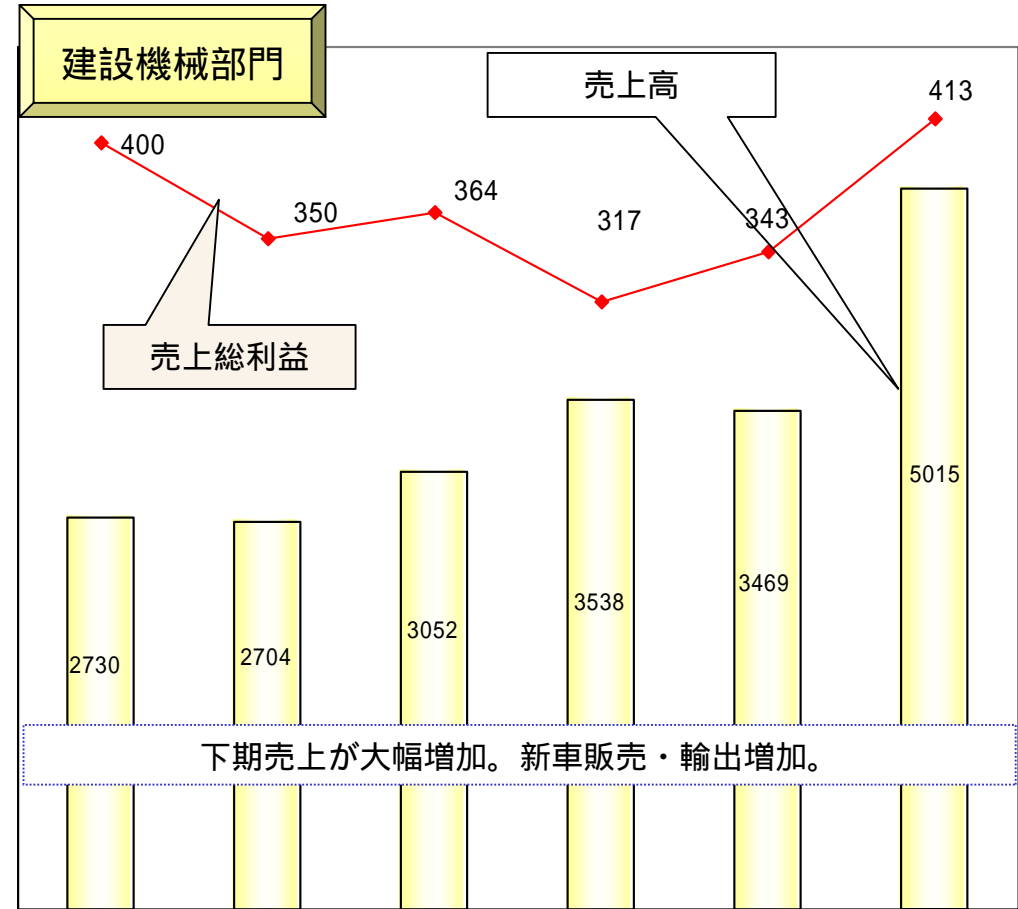
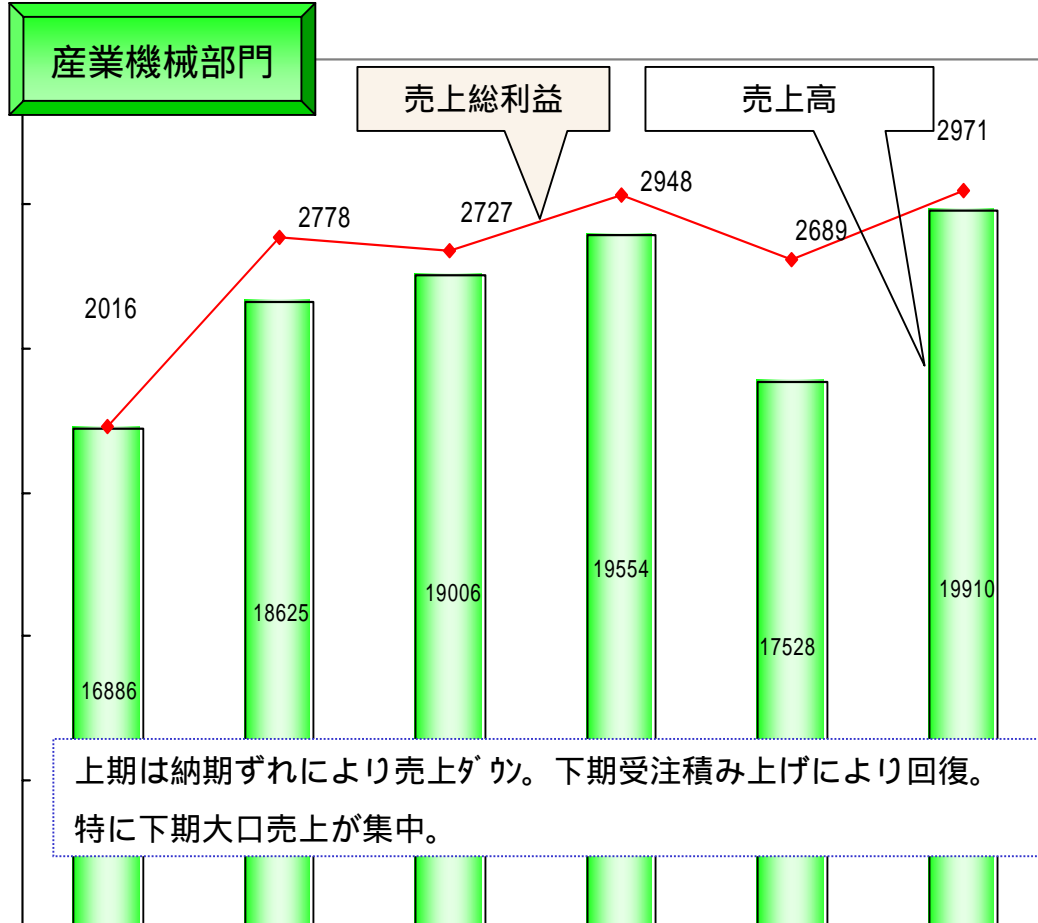
産業機械は、納期ずれなどにより通期売上は横ばい。輸出は前期比増。

建設機械は、前年同期比、予算比とも売増。新車販売・輸出好調。

連結部門別収益の推移



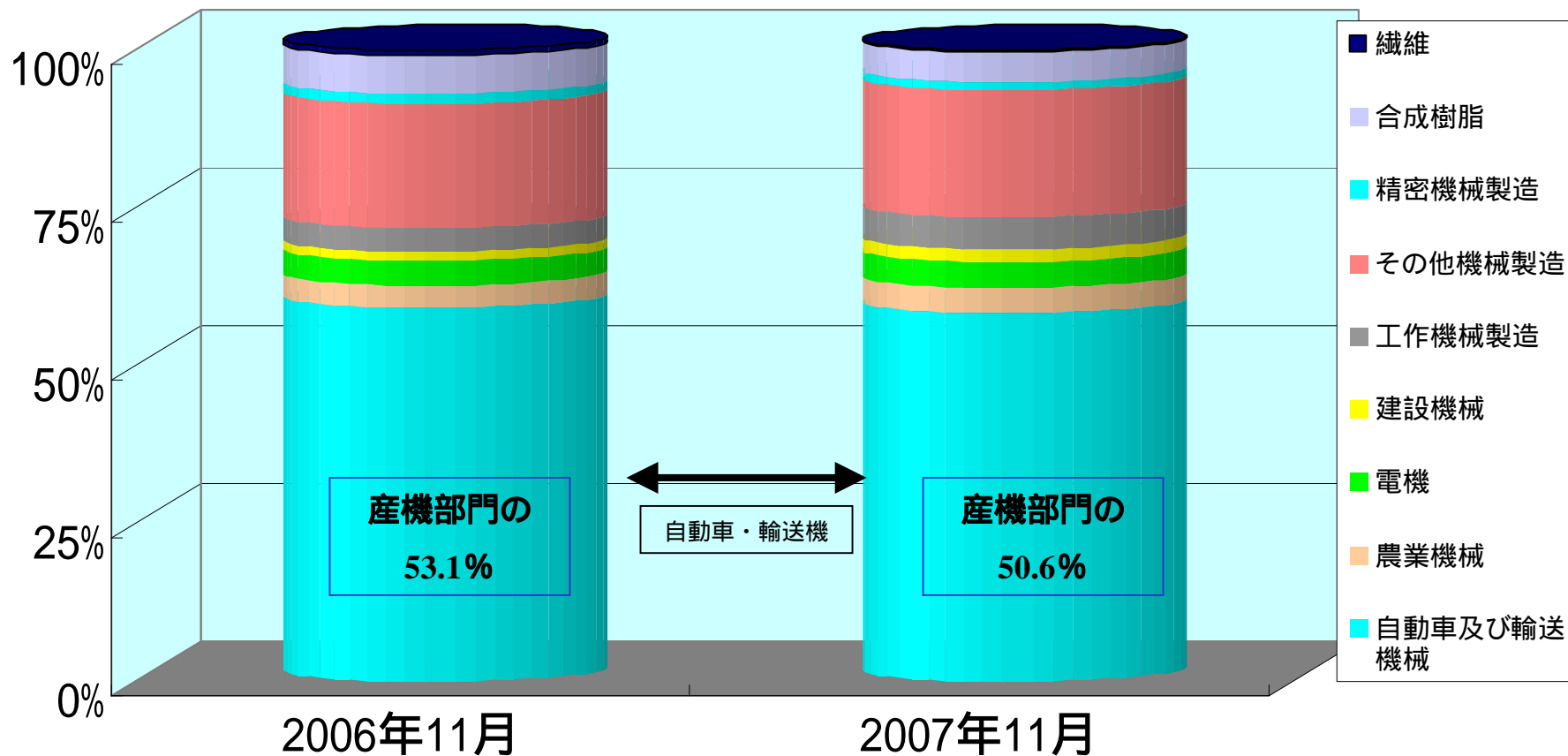
半期毎の売上高と売上総利益 :百万円



05/上期	05/下期	06/上期	06/下期	07/上期	07/下期
16,866	18,625	19,006	19,554	17,528	19,910
2,016	2,778	2,727	2,948	2,689	2,971

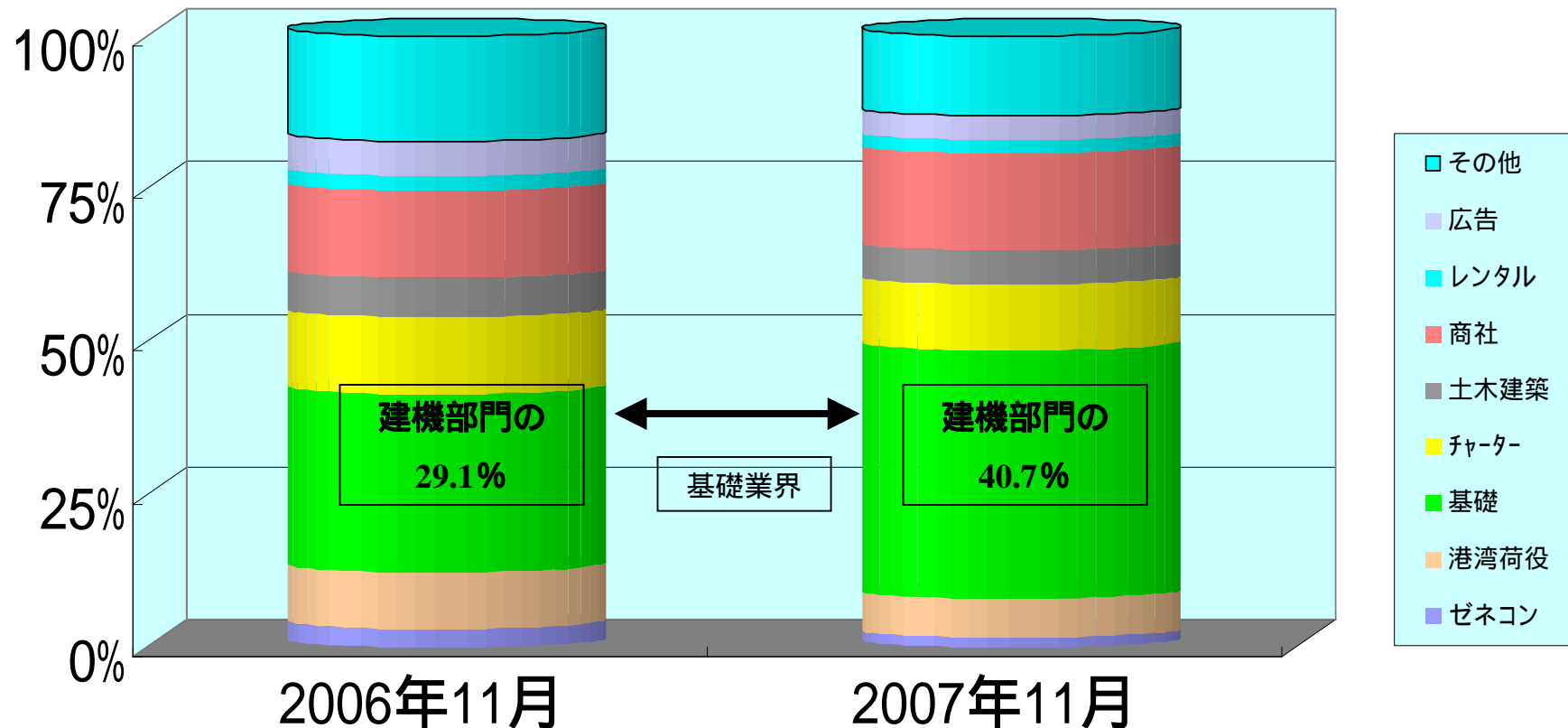
05/上期	05/下期	06/上期	06/下期	07/上期	07/下期
2,730	2,704	3,052	3,538	3,469	5,015
400	350	364	318	342	413

上段：売上高 下段：売上総利益



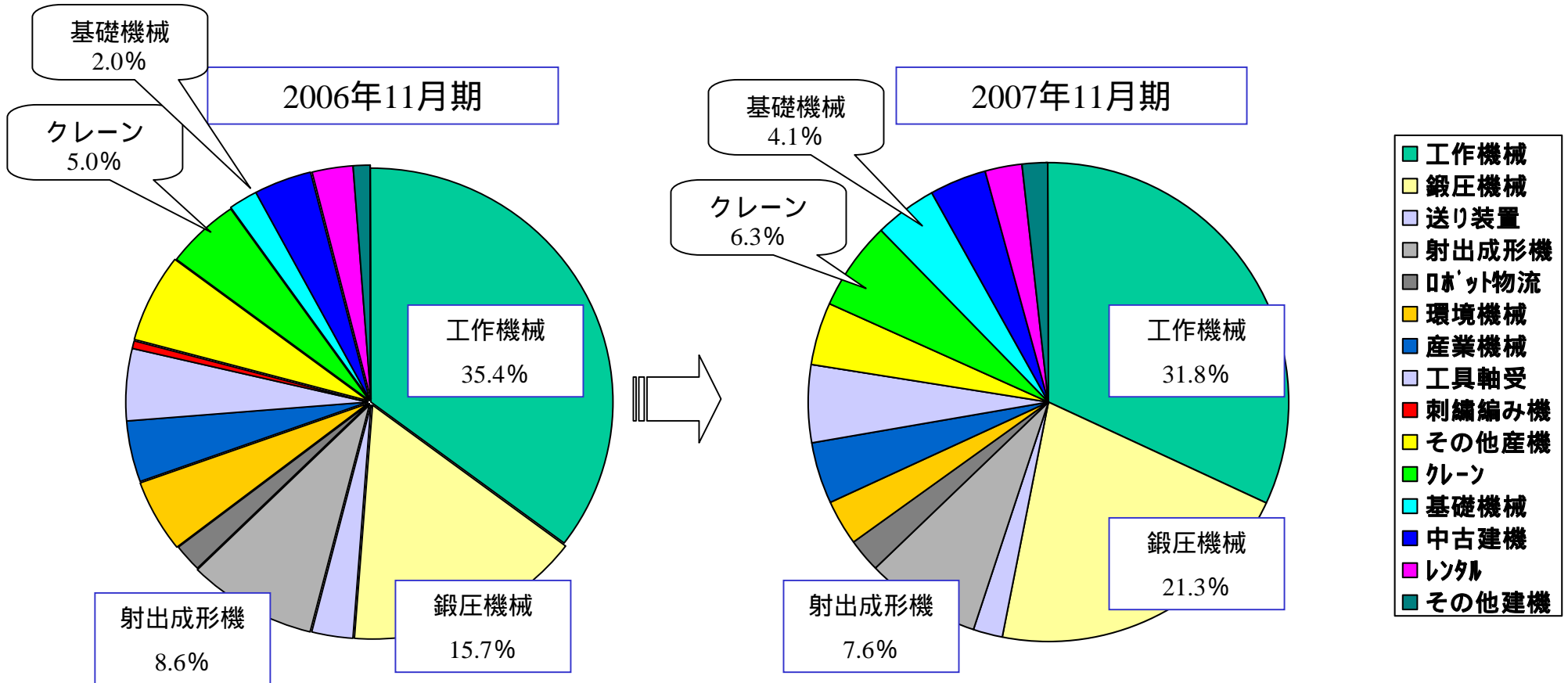
産業機械部門の自動車業界向けシェアは約5割強で、前年同期比若干の減少で推移しました。

(詳細は別紙資料ご参照ください)



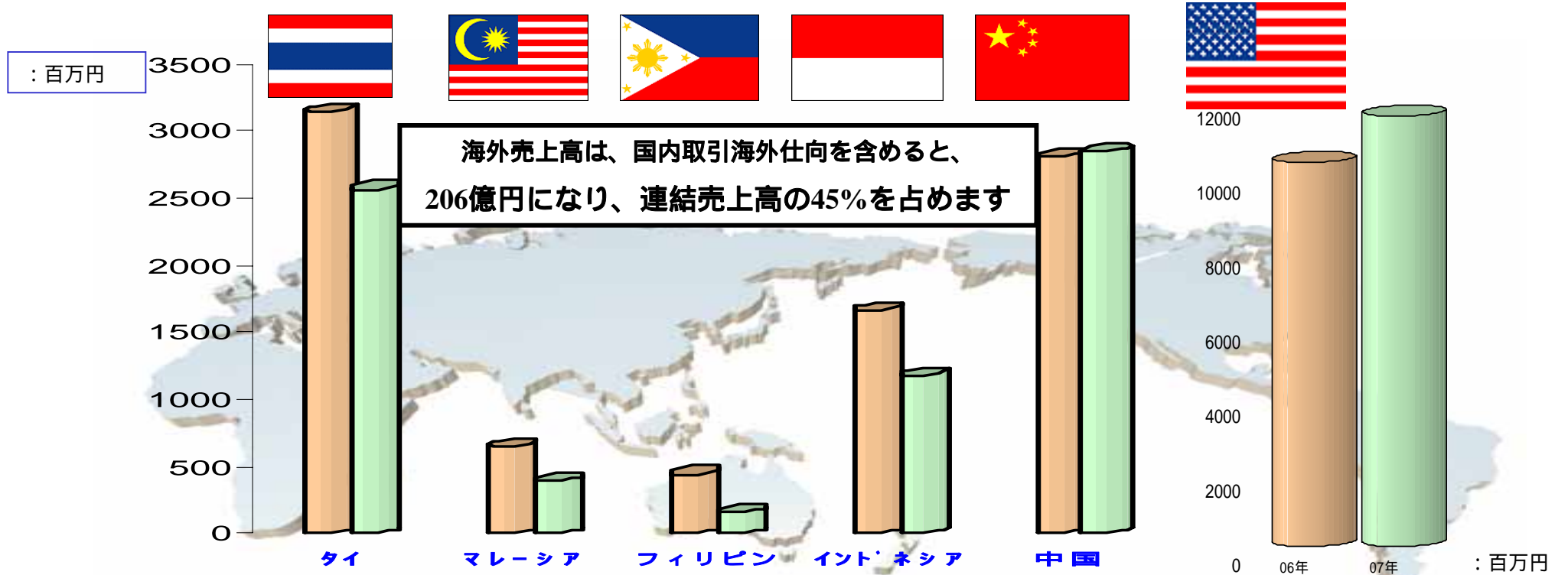
特に基礎業者向に大きく売上を伸ばしました。その他も全般的にのびました。
 (詳細は別紙資料ご参照ください)

連結品目別売上高の比較



産業機械部門の主力商品では、鍛圧機械（プレス）は大きく増加しましたが、工作機械・成形機は減少しました。
 建設機械は建設用クレーンが好調で、また基礎機械も前年同期比増加をいたしました。
 （詳細は別紙資料をご参照ください）

海外売上高（地域別）の推移



海外売上高	タイ	マレーシア	フィリピン	インドネシア	中国	北米	海外合計
06年11月	3,151	652	445	1,669	2,810	10,314	20,386
07年11月	2,569	389	157	1,181	2,849	11,570	20,683

北米は引続き堅調に売上を伸ばしました。特に工作機械の販売が大きく伸びました。

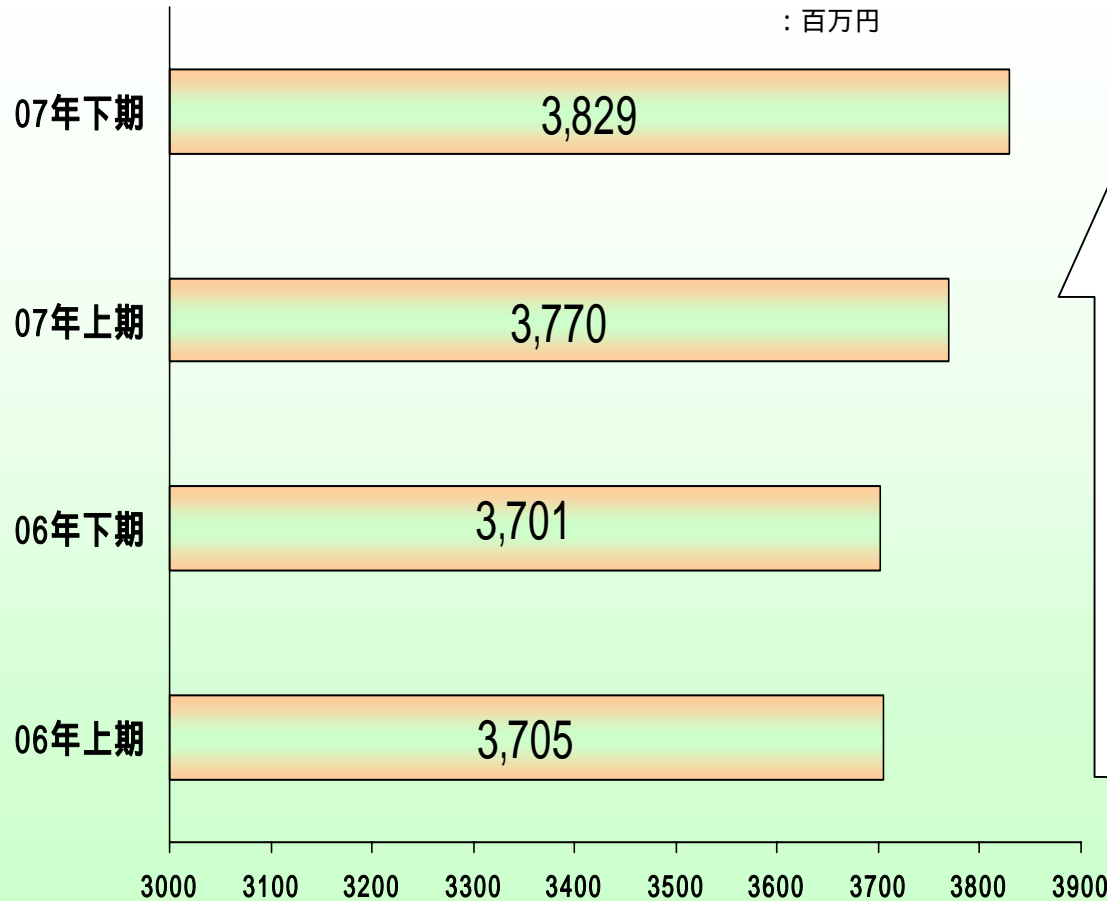
アジアは主に自動車関連設備投資の一服感があり、減少しました。08年はインド向売上が上積みされる見込みです。

部品サービス売上

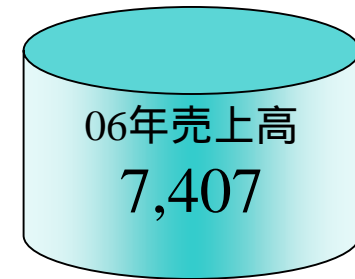
このグラフは、部品サービス売上の推移を表したものです。

部品サービス売上の拡大は、重要な営業戦略の一つであり、前年同期に比べ増加しています。

07年連結売上高に占める部品サービス 売上比16.5%



前年比
2.6% 増



: 百万円

設備投資の状況



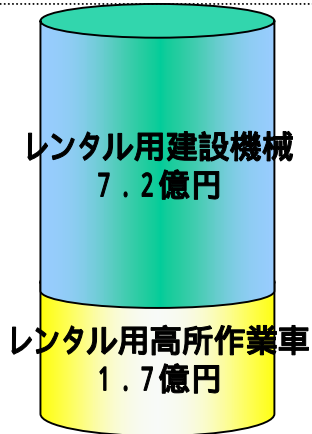
減価償却費

06年度210百万円

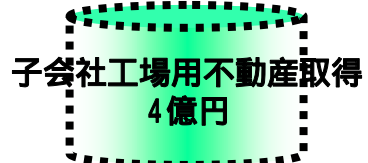
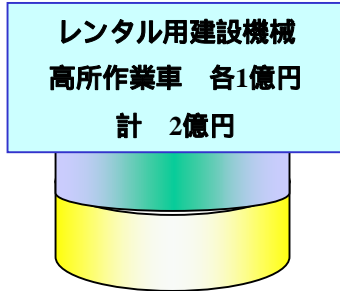
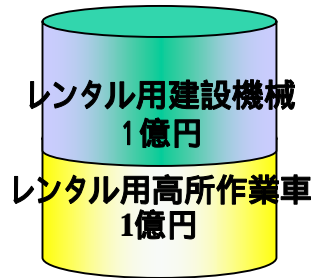
07年度426百万円

08年度272百万円

2006年2月
15.7億円を
公募増資により
調達いたしました。



06年2月に調達した資金の用途は、次のとおりです。
レンタル用建設機械等に順次投資を行っています。子会社の工場取得用地は実施の延期をしています。
レンタル事業は08年減価償却費の減少で、1.5億円の利益押し上げ効果が期待できます。



06年度
設備投資額
9億円

07年度
設備投資予定
2億円

08年度
設備投資予定
2億円

未消化
設備投資
4億円

合計
約17億円

販管費の推移



:百万円

内訳	06年11月期	07年11月期	増減額	主な要因
人件費	2,173	2,277	104	従業員給与、役員報酬、法定福利費、厚生費の合計額。 増加は主に人員増による。連結400人 407人。
退職給付費用	72	97	25	
支払家賃	220	209	11	
減価償却費	45	52	7	
その他	1,550	1,500	50	
合計	4,060	4,135	75	

2008年11月期業績予想



マルカキカイ株式会社

08年11月期連結業績見通し



連結業績予想

:百万円

	2007年11月期実績	2008年11月期予想	前年比(%)
売上高	45,978	47,380	103%
内 訳	産業機械	37,438	102%
	建設機械	8,484	105%
	その他	56	232%
販管費	4,135	4,298	104%
営業利益	2,390	2,458	103%
経常利益	2,565	2,605	102%
当期純利益	1,309	1,423	109%
1株当たり当期利益	139.93円	152.85円	109%
1株当たり配当金	20円	20円	-

08年11月期単体業績見通し

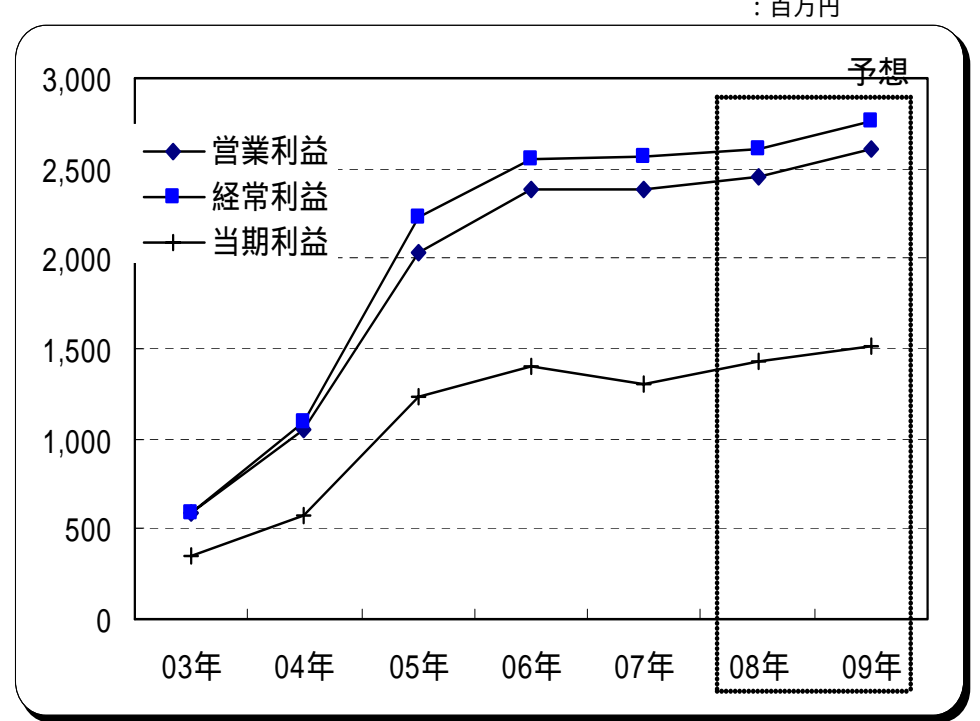
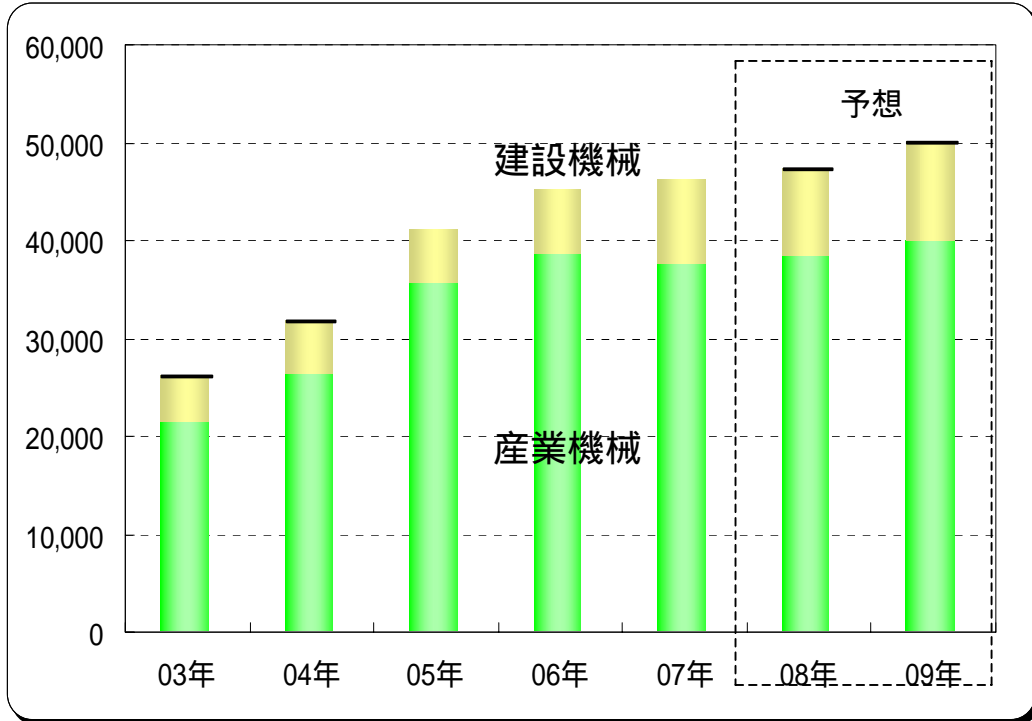


単体業績予想

	2007年11月期実績	2008年11月期予想	前年比(%)	
売上高	34,071	35,500	104%	
内 訳	産業機械	26,071	27,000	104%
	建設機械	7,999	8,370	105%
	その他	56	130	232%
販管費	2,172	2,233	103%	
営業利益	1,518	1,627	107%	
経常利益	1,946	2,090	107%	
当期純利益	1,095	1,254	114%	
1株当たり当期利益	117.08円	134.70円	115%	
1株当たり配当金	20円	20円	-	



中期経営数値目標（連結）



年度	03年11月	04年11月	05年11月	06年11月	07年11月	08年予想	09年予想
売上高	26,145	31,764	40,963	45,199	45,978	47,380	50,004
営業利益	585	1,048	2,035	2,388	2,390	2,458	2,610
経常利益	590	1,100	2,224	2,548	2,565	2,605	2,756
当期利益	353	568	1,228	1,406	1,309	1,423	1,512

海外取引の拡大

- * 北米地区・・・日系ユーザーの拡大。エネルギー・航空機分野の深耕
- * アジア・・・タイの市場拡大。特に優良ローカルユーザーの開拓・インドネシアの二輪復活・ベトナムのユーザー拡大
- * 中国・・・広州、上海2現地法人で、ローカルユーザーの拡大。 *インド・・・初年度10億円を目指す

部品・サービス事業拡大

- * タイ・・・サービス専任者を新たに2名駐在。サービス・保全体制の強化。
- * インドネシア・・・修理専門会社と提携。タイ・インドネシアでアジアのサービスを将来はサポート。

取扱商品拡大・三国間貿易拡大

- * 台湾・・・台湾製プレス機械・工作機械の拡大。台湾 アジア・中国へ直接販売

海外進出企業との取引拡大

- * アジアに新たに生産拠点を設ける企業のサポート。出資提携。

プレス周辺機器のIT産機との提携効果

子会社ソノルカの提携効果拡大

新分野業界・成長業界へ売上拡大

- * 建設機械・造船・航空機など、好調な業界向け売上増加。



主力メーカー・コベル製品拡販

- * 建設用クレーン・・・第三次排ガス規制による、買い替え需要を見込み、チャーター業界への新車販売拡大。
- * 基礎工事機械・・・民間工事拡大に伴う、需要増加。

レンタル営業強化

- * 関西地区の家電メーカーなどの大型設備投資に伴う、建設工事増加に対応。クレーン・地盤工事用機械。

建設機械輸出拡大

- * 現在のアジア地区への輸出拡大。あらたなマーケットとして、北米に進出。北米地区の中古建機取扱いを軌道に乗せる。

新事業

光触媒によるガラスコーティング 地球環境にやさしい事業



- * 洗剤を使わない、光触媒(光合成)によるビルなどの建物のガラスコーティング。コストや環境にやさしい新事業。

ご注意



本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。



補 足 資 料
2007年11月期決算



マルカキカイ 株式会社

連結海外売上高・商品別売上高の比較

百万円



海外売上高

	06年11月	07年11月	
国・地域	売上高	売上高	前期比%
北米	10,128	11,416	112.7
台湾	225	450	200.0
フィリピン	383	157	41.0
インドネシア	1,275	966	75.7
マレーシア	652	389	59.7
タイ	2,956	2,456	83.1
シンガポール	616	740	120.1
中国	2,345	2,488	106.1
ベトナム	226	343	151.7
韓国	22	159	722.7
インド	0	16	-
アジア合計	8,705	8,168	93.8
ヨーロッパ	54	45	82.6
オセアニア	34	32	94.7
その他	8	-	-
その他合計	97	77	79.5
合計	18,931	19,663	103.8

アジア

その他

商品別売上

		06年11月		07年11月		
		売上高	構成%	売上高	構成%	前期比%
	工作機械	16,002	35.4	14,624	31.8	91.4
	鍛圧機械	7,117	15.7	9,774	21.3	137.3
産業機械	送り装置	1,262	2.8	855	1.9	67.7
	射出成形機	3,874	8.6	3,509	7.6	90.6
	ロボット物流機械	882	2.0	1,105	2.4	125.3
	環境機械	2,287	5.1	1,357	3.0	59.3
	産業機械	1,887	4.2	1,974	4.3	59.3
	工具軸受油圧	2,265	5.0	2,371	5.2	104.7
	刺繍・編み機	172	0.4	0	0.0	-
	その他機械	2,807	6.2	1,866	4.1	66.5
	産業機械小計		38,560	85.3	37,438	81.4
建設機械	油圧ショベル	29	0.1	87	0.2	300.0
	建設用クレーン	2,244	5.0	2,886	6.3	128.6
	基礎機械	911	2.0	1,886	4.1	207.0
	その他建機	432	1.0	642	1.4	148.6
	中古機械	1,728	3.8	1,764	3.8	102.1
	環境機械	10	0.0	17	0.0	170.0
	建機レンタル	1,232	2.07	1,198	2.6	97.2
建設機械小計		6,590	14.6	8,484	18.5	128.7
保険・その他		48	0.1	55	0.1	114.6
合計		45,199	100.0	45,978	100.0	101.7

連結業界別売上高の比較

:百万円



		06年11月		07年11月		
		売上高	構成%	売上高	構成%	前期比%
	自動車二輪	20,486	45.3	18,942	41.2	92.5
	農業機械	1,263	2.8	1,244	2.7	98.6
産業機械	電気電機	1,338	3.0	1,382	3.0	103.3
	建設機械	460	1.0	653	1.4	142.0
	工作機械	1,311	2.9	1,639	3.6	124.9
	その他機械製造	6,827	15.1	6,521	14.2	95.5
	精密医療機器	567	1.3	414	0.9	73.0
	I T 関 連	162	0.4	119	0.3	74.1
	食 料 品	55	0.1	13	0.0	23.6
	鋼 製 家 具	144	0.3	653	1.4	453.5
	合 成 樹 脂	2,042	4.5	1,515	3.3	74.9
	フ ラ ン ト 加 工 機	48	0.1	138	0.3	285.4
	織 維 機 械	330	0.7	115	0.3	35.2
	紙・パルプ・加工	2	0.0	3	0.0	0
化 学 工 業	14	0.0	17	0.0	121.4	
石 油 石 炭	505	1.1	281	0.6	55.6	
住 宅 建 材	101	0.2	163	0.4	161.4	
公 共 関 連	64	0.1	62	0.1	98.4	
商 社	242	0.5	143	0.3	59.1	
リ ー ス	242	0.5	175	0.4	72.7	
そ の 他	2,368	5.2	3,236	7.0	136.6	
	産業機械計	38,560	85.3	37,438	81.4	97.1

		06年11月		07年11月			
		売上高	構成%	売上高	構成%	前期比%	
	ゼネコン業者	198	0.4	129	0.3	65.1	
	港湾荷役	611	1.4	539	1.2	88.2	
建設機械	基 礎	1,918	4.2	3,453	7.5	180.0	
	チャーター	827	1.8	913	2.0	110.4	
	土木・建築	420	0.9	473	1.0	112.6	
	商 社	948	2.1	1,341	2.9	141.5	
	レ ン タ ル	154	0.3	191	0.4	124.0	
	広 告	374	0.8	336	0.7	89.9	
	そ の 他	1,134	2.5	1,105	2.4	97.4	
		建設機械計	6,590	14.6	8,484	18.5	128.7
		保険その他	48	0.1	55	0.1	114.6

	合 計	45,199	100.0	45,978	100.0	101.7
--	-----	--------	-------	--------	-------	-------